

平成29年度 総合戦略関係予算

総合戦略体系別予算額

予算額(千円)

【基本目標1】若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育て環境の創造	1,143,775
(1)「子どもの輝く笑顔 夢を育むまち 防府」の実現	
①若い世代の経済的安定と結婚支援	
②安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
③子育て家庭に対する経済的支援	
【基本目標2】未来を拓く地域教育力の再生	100,381
(1)「学ぶなら防府」の実現	
①地域とともにある学校づくりの推進	
②次代を拓く児童生徒の「学ぶ力」の育成	
③家庭・地域の教育力の向上	
【基本目標3】産業振興による新たな雇用の創出	699,698
(1)防府市の特性を活かした産業力の強化	
①企業誘致の推進	
②重要港湾三田尻中関港の機能強化	
③地場産業・既存中小企業の育成	
④創業しやすい環境づくり	
(2)第一次産業の担い手育成と経営基盤の強化	
①農業の担い手育成と経営基盤の強化	
②地元水産物の消費拡大の推進と担い手育成	
(3)防府ブランド“幸せます”を核とした観光振興	
①観光まちづくり体制の整備	
②明治維新150年を契機とした観光需要の拡大	
【基本目標4】防府市への人材の定着・還流・移住の推進	48,052
(1)防府市への定住に向けた市内就職の促進	
①地元学生等への就職機会の拡大	
②高齢者や障害者等への就労に向けた支援	
(2)防府市への移住促進	
①県外大学生等の防府市への就職の促進	
②幅広い世代に対する還流・移住の促進	
③教育関連施設や企業等の防府市への移転促進	
【基本目標5】元気みなぎるコンパクトシティの形成	1,840,858
(1)活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成	
①活力ある都市核づくりの推進	
②都市核と地域を繋ぐ交通ネットワーク形成	
(2)地域コミュニティの活性化	
①学校を核とした地域づくりと多世代家族形成の推進	
②中山間地域等におけるコミュニティの活性化	
(3)安心して暮らせる基盤づくりの推進	
①地域包括ケアシステムの構築	
(4)都市経営システムの充実	
①ストックマネジメントの強化	
②自助・共助によるまちの活性化を支える仕組みづくり	
③産・学・金との連携や広域連携の推進	

※基本目標ごとの予算額について、事業が重なる部分は重複計上しています。

【基本目標1】若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育て環境の創造

(1)「子どもの輝く笑顔 夢を育むまち 防府」の実現

①若い世代の経済的安定と結婚支援

2 女性の再就職等や子育て期の女性の継続雇用の促進 35,957千円

新 女性の活躍応援・人材確保支援事業 事業費 62,195千円のうち
35,957千円

働きたいという意欲に反して行動を起こせないでいる女性を後押しし、相談から企業のマッチングまで伴走型の支援を行う「(仮称)防府市女性しごと応援テラス」をイオン防府店に設置します。

3 若者の出会いの機会の提供 850千円

婚活支援事業 事業費 850千円

少子化の一つの要因である未婚化や晩婚化を解消するため、男女の出会いの機会を創出していくことで、結婚を望む独身の男女を支援します。

- ・企画提案型婚活イベント事業補助金

規模の大きい婚活イベント提案を募集し、採択されたイベントに対して、補助金を交付します。

300,000円×2イベント

- 新** ・企業間婚活イベント事業補助金

企業間で開催する婚活イベントを募集し、採択したイベントの開催に要する経費に対して、補助金を交付します。

50,000円×5企画

4 婚活セミナー・講座の開催 66千円

男女共同参画推進事業 事業費 528千円のうち
66千円

仕事と家庭の両立に向けた取組を推進するため、ワークライフバランス講座を開催します。

②安心して子どもを産み育てられる環境づくり

5 妊娠・出産・育児総合支援体制の構築 14,618千円

新 子育て世代包括支援センター運営事業 事業費 12,285千円

保健師等の専門職員を配置し、母子保健や育児に関する様々な相談に対応するとともに、支援を必要とする人に対して関係機関と連携した包括的な支援を行うため、「子育て世代包括支援センター」を保健センター内に開設します。

子育て支援課管理経費 事業費 5,214千円のうち
2,333千円

- ・子育て応援サイトの運用

「分かりやすく」「探しやすい」メニュー構成で子育て支援に関する情報を提供する『幸せます子育て応援サイト』の運用を行います。

6 保育サービスの充実

176,326千円

子育て短期支援事業

事業費 815千円

保護者の疾病等により家庭において養育が一時的に困難になった児童や経済的な理由により緊急一時的に保護が必要となった児童を一定期間児童養護施設等において養育保護することにより、児童及びその家族の福祉の向上を図ります。

- ・事業内容 ショートステイ、トワイライトステイ

病児・病後児保育事業

事業費 18,900千円

病気のため保育施設(保育所等)や小学校での集団生活が困難であり、かつ保護者が仕事等の都合により家庭で保育できない児童を、保育士、看護師等を配置した病院付設の保育施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと仕事の両立を図ります。

地域子育て支援事業

事業費 156,611千円

各種保育サービスの事業を民間保育所等へ委託し、多様化する保育需要に対応するとともに、保育の必要な児童の福祉の向上を図ります。

また、子どもとその保護者が教育・保育施設や、地域の子育て支援事業等の中から適正なものを選択し円滑に利用できるよう支援を行います。

- ・利用者支援事業
- ・延長保育事業
- ・一時預かり事業

【拡】・地域子育て支援拠点事業(新田保育園に拠点を創設)

- ・実費徴収に係る補足給付を行う事業
- ・多様な事業者の参入促進・能力活用事業

7 放課後児童対策の充実

262,121千円

留守家庭児童学級運営事業

事業費243,220千円

留守家庭児童クラブ事業

事業費 18,901千円

保護者が就労等により昼間家庭を留守にしている児童を対象として、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります(市内16小学校、27学級・4クラブ)。

【新】・牟礼小学校第二留守家庭児童学級の運営開始

8 子育て家庭の外出支援

860千円

赤ちゃんの駅整備事業

事業費 860千円

乳幼児を抱える保護者が、外出中に授乳やおむつ替えができる「赤ちゃんの駅」を整備し、子育てにやさしいまちづくりを推進します。

【新】・移動式赤ちゃんの駅の整備

9 相互援助活動の支援と子育て親子の交流促進

11,916千円

ファミリーサポートセンター運営事業

事業費 8,286千円

育児援助を行いたい人(援助会員)と育児援助を受けたい人(依頼会員)の相互の調整をし、依頼会員の依頼により、援助会員が子どもの世話を有料で行う相互支援援助事業を実施します。

- ・保育施設の保育終了後の子どもの預かり
- ・買い物等外出時の子どもの預かり
- ・保育施設等までの子どもの送迎 など

親子ふれあい広場事業

事業費 380千円

未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、保育士や講師、ボランティア団体等によるベビーマッサージや親子体操等を行うとともに親子の交流や情報交換を行う「あつまれ!わくわく広場」をルルサス防府等で開催します(年10回)。

子育てサロン運営事業

事業費 3,250千円

未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、親子の交流や情報交換をするサロンを周辺地域において開設し、子育て支援を行います。(各地区月1回程度)

10 男性の積極的な家事育児への参加促進

68千円

男女共同参画推進事業事業費 528千円のうち
68千円

男性の積極的な家事育児への参加を促進するため、啓発活動を行います。

- ・「イクメン、イクジイ、カジダン」フォトコンテストの開催
- ・男性向け料理教室の開催

11 産科医等の確保

13,150千円

産科医等確保支援事業

事業費 13,150千円

民間の医療機関の産科医等を確保するため、医師等に分娩手当を支給している市内の医療機関に補助を行います。（一分娩につき最大2万円の補助）

12 健やかな子どもの成長・発達への支援と母子保健の充実

137,564千円

母子保健地域組織育成支援事業

事業費 2,124千円

市民の子育て支援に関わる母子保健推進員を育成するため、次の各事業を行います。

- ・母子保健推進員育成の研修会を実施します(年3回程度)。
- ・母子保健推進員による乳幼児の家庭訪問を実施します。
(生後2か月、1歳、1歳6か月、3歳、その他)
- ・母子保健推進員が年4～6回乳幼児の親子を集め、各公民館でふれあいの場として、子育てサークルを提供します。

妊婦健康診査事業

事業費 105,790千円

妊婦健康診査の実施により、母体や胎児の健康増進及び疾病の早期発見・早期治療を図るとともに、出産に係る経済的負担を軽減し、少子化対策につなげます。

- ・妊婦検診14回分の公費助成を行います。

乳幼児健康診査事業

事業費 26,687千円

健全な乳幼児の育成を図るため、乳幼児の健康診査を実施します。

- ・乳児健診(生後1か月、3か月、7か月健診)を実施します。
- ・幼児健診(1歳6か月児、3歳児)を実施します。

妊産婦保健指導事業

事業費 286千円

妊産婦の健康保持増進を図るため次の各事業を行います。

- ・妊娠中や産後の健康保持増進に必要な知識を普及するため、妊婦を対象にした教室を保健センターで開催します(年4回程度)。
- ・「母子健康手帳」を交付して健診や予防接種など妊産婦に必要な基礎情報を提供し、個別の健康管理に役立てるとともに、個別相談に応じます。

乳幼児保健指導事業

事業費 2,677千円

乳幼児の健康保持増進、保護者の育児不安の軽減及び就学前の支援を図るため次の各事業を行います。

- ・保健師、助産師、栄養士等による乳幼児相談を3段階に分けて実施します。
(A：5か月未満、B：5か月～1歳、C：1歳～就学前、各月1回、計36回実施)
- ・栄養士が、離乳食を始める保護者を対象にした離乳食教室を実施します(月1回、計12回実施)。
- ・子育てに不安を持つ親を対象として、臨床心理士等による育児教室(ゆっくり子育て学び塾)を年3回開催します。
- ・子どもの発達支援、就学支援を図るため、「5歳児発達相談会」を年9回程度開催します。

14 不妊治療に対する支援の充実

14,320千円

いのちの誕生支援事業

事業費 14,320千円

少子化対策の一環として、不妊治療を受けている世帯に助成します。

- ・一般不妊治療費の助成 年間上限額：5万円
- ・特定不妊治療費の助成 1回あたりの上限額：10万円

山口県が実施している体外受精・顕微授精(特定不妊治療)の助成に、市単独で助成を上乗せします。

③子育て家庭に対する経済的支援**15 子どもの医療費に対する支援拡充**

434,879千円

乳幼児医療費支給事業

事業費 256,576千円

こども医療費支給事業

事業費 178,303千円

乳幼児・小学生の医療費無料化

小学校を卒業するまでの医療費を無料化し、子育て家庭の負担を軽減するとともに、児童の保健向上と福祉増進を図ります。

16 多子世帯の経済的支援の充実

41,080千円

多子世帯保育料等軽減事業

事業費 1,000千円

多子世帯の児童が民間保育サービス施設を利用した場合に、保育料を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

多子世帯応援給付金支給事業

事業費 40,080千円

第3子以降の子どもの出生時や小中学校入学年齢時において、お祝いとして市内共通商品券を贈呈し、多子世帯の子育てを応援します。

- ・贈呈額(いずれも第3子以降の子どもが対象)

出生時	100,000円分
小学校入学年齢時	50,000円分
中学校入学年齢時	50,000円分

【基本目標2】未来を拓く地域教育力の再生

(1)「学ぶなら防府」の実現

①地域とともにある学校づくりの推進

17 コミュニティ・スクールの機能充実 4,083千円

地域と育む学び舎づくり事業 事業費 4,083千円

保護者や地域住民が学校の運営等に関わり、保護者、地域住民と学校との信頼関係を深めるとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し、教育に集中できる環境を整備することを目的として、全小中学校に設置した学校運営協議会の運営経費です。

また、コミュニティ・スクールコンダクター1名を配置して、学校運営協議会の運営や学校間調整、学校が核となった地域のネットワークの活性化を図ります。

18 校種間連携・小中一貫教育の推進 7,740千円

小中一貫教育推進事業 事業費 7,740千円

平成27年度から小規模特認校に指定した富海小学校・富海中学校において、市内全域から児童生徒を募集し、英語教育を充実させた小中一貫型教育に継続して取り組みます。

また、平成28年度から配置した富海小学校・富海中学校に常駐する外国語指導助手1人を継続して配置します。

19 学校、家庭、地域の協働による土曜授業の実施 1,400千円

小中学校教育研究事業 事業費 4,334千円のうち
土曜授業推進費 1,400千円

全小中学校で月1回程度の土曜授業を実施するにあたり、各校に事業実施にかかる費用を補助します。(1校につき50,000円)

20 地域の豊かな教育資源を活かした学習プログラムの充実 7,505千円

防府市教育“夢”プロジェクト事業 事業費 764千円
・土曜学習「菅公みらい塾」

防府市内の小中学校に通学し、多くの体験から豊かに学びたい、先人の教えを学び心を磨きたいと考える児童生徒を募り、防府市の多様な人材や企業、文化財等の豊かな社会資源を活用した体系的・継続的な学習プログラムを実施します。

平成26年度から実施している「菅公みらい塾」が、より地域に密着した学習となるよう、内容の充実を図ります。

地域学校協働活動推進事業 事業費 8,374千円のうち
6,741千円

【拡】・放課後子ども教室の設置・運営(現在14教室設置。1教室新設予定。)

②次代を拓く児童生徒の「学ぶ力」の育成

21 確かな学力の育成 8,345千円

知能検査・学力検査事業 事業費 8,345千円

知能検査及び学力検査を実施し、検査から得られる客観的データに基づいて、個を生かす教育の推進や指導方法の工夫改善を図ります。

22 社会の変化に対応した教育の充実

16,347千円

学びのイノベーション推進事業

事業費 400千円

- ・ I C T機器(タブレット端末)を活用した教育の推進
小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、大学との共同研究により I C T機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行い、学校の教育課題解決を支援します。
併せて、研究成果を防府市の小中学校に普及させることにより、地域に誇れる魅力ある学校づくりを推進します。
- ・ 富海小学校・富海中学校… I C T機器をコミュニケーションツールと位置付け、児童生徒の外国語(英語)力の向上及びコミュニケーション能力の育成を図ります。
- ・ 向島小学校 …複式授業において I C T機器を様々な場面で活用し、児童一人ひとりが主体的に学ぶ姿勢を育てます。

【拡】小学校パソコン等管理事業事業費 50,201千円のうち
I C T機器関連経費 12,703千円**【拡】中学校パソコン等管理事業**事業費 26,929千円のうち
I C T機器関連経費 3,244千円

富海小学校・中学校及び向島小学校でモデル事業として活用研究を進めてきたタブレット端末等を全小中学校へ配備することにより、多様な目的・場所・教科で活用できる環境を整備し、児童生徒の思考力・表現力・判断力の向上を図ります。

23 学びの支援体制の充実

9,468千円

スクールカウンセリング事業

事業費 7,059千円

- ・ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置
スクールカウンセラー等による児童生徒及び保護者への相談業務、また、カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・援助や情報提供を行います。
- (1) スクールカウンセラー(9人)
 - ・ 臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを山口県が派遣
 - ・ 市内の中学校11校と小学校8校に配置し、不登校・いじめなどの問題行動に対応
 - ・ 教育相談研修会、生徒指導総合研修会の実施
- (2) スクールソーシャルワーカー(3人)
 - ・ 問題を抱える児童生徒の学校内や関係機関との調整を図り、問題解決へのサポートを行う

障害のある児童生徒に関する教育支援事業

事業費 2,409千円

障害や障害の疑いのある児童生徒に対して、教育的ニーズに応じた特別な教育的支援を講ずるために、市内の特別支援学級設置校の校長、担任教員などを委員とする教育支援委員会を設置し、必要とする調査・検査・診断に基づいた特別な教育的支援を行います。
学校内の特別支援教育の体制を構築していくため、特別支援教育推進員を配置し、適切な指導助言を行います。

③家庭・地域の教育力の向上**24 家庭の教育力向上を目指した三世代同居・近居への支援**

20,000千円

三世代同居支援事業

事業費 20,000千円

- ・ 親世帯と子世帯が同居するための住宅の新築や購入、増改築等に要する費用の一部を補助します。
- ・ 三世代同居支援補助金
対象経費(工事請負契約額等が300万円以上)の1/10に相当する額を補助(上限:50万円)

25 地域の多様な人材を結集する「ほうふ幸せます人材バンク」の整備

3,493千円

人材養成・活用事業事業費 2,150千円のうち
2,111千円

・『ほうふ幸せます人材バンク』の推進

平成28年度に構築した『ほうふ幸せます人材バンク』の「指導者バンク」に、高校、大学、市内企業に在籍するスペシャリストの登録を推進するとともに、指導者バンク登録者の派遣をさらに拡充することで、市民の生涯学習及び小中高等学校のキャリア教育を支援します。

地域学校協働活動推進事業事業費 8,374千円のうち
1,382千円

学校等を拠点とした教育支援活動(ほうふ幸せます人材バンク「支援者バンク」活動)を推進するとともに、学校支援ボランティアのコーディネートを行うため、地域協育ネットに統括コーディネーターを配置します。

25-1 防府市青少年科学館「ソラール」の魅力向上

22,000千円

青少年科学館管理事業事業費 22,500千円のうち
22,000千円**新**・回廊展示室のリニューアル

青少年科学館の魅力をもっと向上させるため、サイエンスショーや科学教室等の人気の高い催しにも活用できるよう回廊展示室を改修します。

【基本目標3】産業振興による新たな雇用の創出

(1)防府市の特性を活かした産業力の強化

①企業誘致の推進

26 戦略的な誘致活動	} 232,197千円
27 企業立地奨励制度の充実	

27 企業立地奨励制度の充実

企業誘致推進事業

事業費 232,197千円

民間の企業情報データ等を活用し、進出希望企業の把握に努めるとともに、引き続き企業訪問やアンケート調査を行うことにより、企業の進出ニーズの把握に努めます。

併せて、工場等の新設、増設及び移転に伴う奨励制度の紹介や民間の未利用地情報の提供等を行うことにより企業立地を推進し、産業の振興と雇用の安定を図ります。

- ・工場等設置奨励金
固定資産税相当額を3年度間交付します。
- ・雇用奨励金
新たな雇用に対し、奨励金を1回交付します。
- ・モーダルシフト利用促進事業補助金
防府貨物オフレールステーションを利用し鉄道コンテナ貨物輸送を行う事業者に対し、その経費の一部を助成します。

②重要港湾三田尻中関港の機能強化

29 中関地区の整備促進	} 169,491千円
30 三田尻地区の整備促進	

30 三田尻地区の整備促進

港湾整備事業

事業費 192,753千円のうち
168,450千円

平成29年度に県が実施予定の港湾整備事業について、建設費の一部を負担します。

港湾整備関連事業

事業費 1,041千円

三田尻中関港湾施設及び背後地の環境の改善を図り、利用しやすいみなとづくりを行うための経費です。

- ・日本港湾協会等の港湾関係団体の負担金・分担金を支出します。
- ・みなとオアシスに関する補助金及び事務局経費を支出します。

31 県道防府環状線の整備促進	58,000千円
-----------------	----------

県街路整備事業

事業費 63,925千円のうち
58,000千円

平成29年度に県が実施予定の街路整備について、事業費の一部を負担します。

- ・都市計画道路環状一号線
事業費 580,000千円×10% = 58,000千円

32 潮彩市場防府の魅力向上 40,209千円

水産総合交流施設管理運営事業 事業費 40,209千円

水産総合交流施設「道の駅 潮彩市場防府」の管理運営を指定管理者に委託し、水産業の振興及び都市と漁村との交流の促進を図ります。

新・賑わい創出・収益向上事業補助金

「道の駅 潮彩市場防府」の運営体制を強化するとともに、平成29年3月に策定された活性化計画を推進し、賑わい創出及び収益向上を図るため、指定管理者に対して必要な事業経費を補助します。

33 オフルート・クルーズ等の充実 15千円

生活交通対策事業 事業費 163,417千円のうち
15千円

有限会社野島海運が所有する定期船を活用し、定期航路以外の航路で乗客を乗せるオフルート・クルーズを実施し、交流人口の増加や有限会社野島海運の増収を図ります。

34 大型クルーズ船の誘致 4,000千円

観光地魅力創造事業 事業費 4,269千円のうち
4,000千円

行政・民間団体等で組織する防府市観光資源活性化協議会に負担金を支出し、大型クルーズ船の誘致活動を行います。

③地場産業・既存中小企業の育成

35 売れるものづくり支援の充実 3,468千円

中小企業育成事業 事業費 505,474千円のうち
3,468千円

地域産業の育成・活性化及び雇用の促進を図るため、中小企業者等の取組に対し、必要な支援を行います。

・売れるものづくり支援事業補助金

中小企業者等が取り組む新商品・新技術の開発及び販路拡大事業に要する経費の一部を補助します。

・中小企業フォーラムの開催

中小企業振興会議が主体となり、著名な経営者等を講師として招き、商売での成功体験を中小企業者等に伝え、励ましを与えるフォーラムを開催します。

36 商業地域の活性化と雇用の促進 19,817千円

中心市街地活性化事業 事業費 22,757千円のうち
2,700千円

・事業所誘致促進補助金

中心市街地において、新たに事業所を設置し事業活動を行う事業者に対して補助金を交付し、事業所の誘致を促進することにより、産業の振興、雇用の促進、中心市街地の活性化を図ります。

商店街活性化事業 事業費 7,217千円のうち
6,117千円

・空き店舗活用促進事業補助金

商店街の連続性を維持し、集客力と回遊性を向上するため、空き店舗に出店する事業者到家賃の一部を補助します。

店舗リフォーム助成事業 事業費 11,000千円

・店舗リフォーム助成事業補助金

市内の商業、飲食業、サービス関連事業所等が行う店舗リフォームについて、防府商工会議所と連携した店舗リフォーム助成事業を実施します。

38-1 働き方改革の推進 26,000千円

新 女性の活躍応援・人材確保支援事業 事業費 62,195千円のうち
26,000千円

「働きやすい職場づくりにおいて、一定の基準を満たす企業を認定する制度」に基づき、認定企業を創出するとともに、この取組を市内外に発信し、「働き方改革」に関する全市的な気運の醸成を図ります。

また、当該認定を受けた中小企業がその強みや特色を活かして行う、人材確保等に資する取組に対して、経費の一部を補助します。

④創業しやすい環境づくり

39 創業支援センターによる創業者に対する支援 7,500千円

中小企業育成事業 事業費 505,474千円のうち
7,500千円

- ・創業支援補助金
新たに創業する個人及び法人事業者に対し事業費の一部を補助します。
- ・創業塾補助金
創業するために必要な知識やノウハウを学ぶ創業塾に対し事業費の一部を補助します。

40 インキュベーションプログラムによる創業者支援 10,318千円

中小企業育成事業 事業費 505,474千円のうち
10,318千円

- ・インキュベーションプログラムによる創業者支援
創業希望者及び創業者を対象に、事業安定期まできめ細やかな支援を行い、「創業するなら防府」の実現に向けて創業しやすい環境づくりを進めます。

(2) 第一次産業の担い手育成と経営基盤の強化

①農業の担い手育成と経営基盤の強化

41 認定農業者・新規就農者への支援 55,069千円

新規就農者支援事業 事業費 50,569千円
農業従事者の高齢化が進む中、持続可能な力強い農業を実現するため、新規就農者の技術習得や農地の確保等、青年層が就農しやすい環境を整備し、就農意欲の喚起と定着を促進します。

新 ・新規就農者定着支援事業
新規就農者が新たに居住する住居について、家賃や住宅改修費の一部を補助します。

認定農業者等経営規模拡大支援事業 事業費 1,500千円
経営規模を拡大するために、新たに利用権を設定した認定農業者に奨励金を交付し、農地集積の促進を図ります。

経営体育成支援事業 事業費 3,000千円
認定農業者等が農業経営の発展・改善を目的として整備する施設や機械について、費用の一部を支援します。

42 集落営農法人等の育成 902千円

人・農地問題解決加速化支援事業 事業費 902千円
農業の競争力・体質強化を図るため、地域での話し合いにより、今後中心となる経営体への農地の集積や地域農業のあり方(生産品目、経営の複合化、6次産業化)等について、人・農地プランの見直しを行います。
また、集落営農法人や集落営農組織の設立を支援するため、補助金を交付します。

②地元水産物の消費拡大の推進と担い手育成

45 ニューフィッシャーの育成支援 5,355千円

ニューフィッシャー確保育成推進事業 事業費 5,355千円

新規漁業就業者の研修から就業・定着までの一貫した支援体制を整備し、漁業後継者の確保、定着を促進します。

新 ・新規漁業就業者支援事業費補助金

研修期間中の新規漁業就業者に対する家賃補助を行います。

(3)防府ブランド“幸せます”を核とした観光振興

①観光まちづくり体制の整備

46 観光まちづくりプラットフォームの整備 24,900千円

観光まちづくりプラットフォーム整備事業 事業費 14,900千円

観光に関わる事柄を総合的にコーディネートする「観光まちづくりプラットフォーム」の構築に向けて、ビジネスにつなげていくための意識啓発と環境づくりを進めます。

新 ・観光協会のワンストップ窓口としての機能を強化するための委託事業

新 ・防府市、山口市、宇部市、美祢市の4市周遊観光ルート造成委託事業

観光施設等管理事業 事業費 19,473千円のうち
10,000千円

新 観光案内所をJR防府駅内に移転し、観光客の利便性向上を図ります。

②明治維新150年を契機とした観光需要の拡大

47 “幸せます”のまち防府のブランド化 18,964千円

観光振興広告宣伝事業 事業費 14,695千円

観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、パンフレットの作製等を行います。

新 ・山口市、宇部市、美祢市と連携した広域周遊観光プロモーションの実施

観光地魅力創造事業 事業費 4,269千円

観光資源の新たな創出や既存の観光資源の磨き上げを行うとともに、観光地としての魅力を国内外に広めます。

48 着地型旅行商品の造成 7,000千円

観光地魅力創造事業 事業費 4,269千円のうち
4,000千円

体験型着地旅行商品の素材作りや磨き上げなど観光資源の拡充を行い、平成30年度に開催予定の『(仮称)ほうふ「幸せます」まち博』に向けてプロジェクトを推進します。

観光まちづくりプラットフォーム整備事業 事業費 14,900千円のうち
3,000千円

新 体験型旅行商品を取りまとめる人材(まち博インストラクター)を育成します。

明治維新150年事業

事業費 1,798千円

平成30年の明治維新150年に向け、幕末・明治維新の頃の史跡が多く残る本市の魅力を広く発信すべく、山口県や他市と連携しつつ、市内の関係団体と協力し誘客を目的とした事業を計画・実施します。

行政と市内の関係団体からなる防府市明治維新150年推進協議会に負担金を支出し、本市に多く残っている幕末・明治維新の頃の史実や史跡を観光素材として体験できるような事業に取り組みます。

また、誘客や宣伝を目的に、幕末にゆかりの深いまちと連携について協議します。

観光振興広告宣伝事業

事業費 14,695千円

観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、パンフレットの作製等を行います。

【基本目標4】防府市への人材の定着・還流・移住の推進

(1)防府市への定住に向けた市内就職の促進

①地元学生等への就職機会の拡大

50 高校生への市内企業の理解を深める就職支援	2,000千円
--------------------------------	---------

52 市内企業のPR強化	
---------------------	--

雇用安定事業 事業費 6,744千円のうち
2,000千円

・若者就業機会拡大事業（Hofull事業）

市内企業情報誌や市内企業情報検索サイトを活用し、市内企業の魅力や特長を発信するとともに、高校生を対象としたキャリア教育イベントの実施により求人票だけでは伝えきれない市内企業の魅力や企業情報を発信します。

53 若者への職業的自立支援	4,700千円
-----------------------	---------

雇用安定事業 事業費 6,744千円のうち
4,700千円

・若者職場定着支援事業

若者の早期離職を防止するため、採用・育成・定着支援も含めた相談や研修を実施し、若者の職場定着と市内の中小企業の活性化に取り組みます。

②高齢者や障害者等への就労に向けた支援

54 シルバー人材センターを通じた就業機会の提供	10,153千円
---------------------------------	----------

シルバー人材センター助成事業 事業費 10,153千円
健康で働く意欲を持った高齢者が、自らの生きがいと豊かな地域社会づくりに貢献することを目的として運営されている(公社)防府市シルバー人材センターの事業運営に対して補助します。

55 障害者の就労に向けた支援	6,497千円
------------------------	---------

障害者就労ワークステーション運営事業 事業費 6,497千円

市役所内に開設した障害者就労ワークステーションにおいて、障害者を有期雇用し、市役所内の事務補助作業を行うことによる職業訓練、社会訓練を行い、一般企業等への就労を目指します。

また、定期的に市民や企業に対する周知を行い、障害者就労への理解促進・啓発を行います。

56 地域職業訓練センターの利用促進	8,897千円
---------------------------	---------

防府地域職業訓練センター運営事業 事業費 8,897千円

勤労者、求職者等の職業能力の開発及び向上を図り、地域経済社会の発展に資するため、防府地域職業訓練センターの管理運営を行います。

(2)防府市への移住促進

①県外大学生等の防府市への就職の促進

59 市内企業の人材確保に対する支援 3,000千円

新 女性の活躍応援・人材確保支援事業 事業費 62,195千円のうち
3,000千円

「働きやすい職場づくりにおいて、一定の基準を満たす企業を認定する制度」に基づく認定を受けた中小企業が、その強みや特色を活かして行う人材確保等に資する取組に対して、経費の一部を補助します。

②幅広い世代に対する還流・移住の促進

60 防府市への移住促進 } 2,105千円

61 移住希望者へのきめ細かな対応 }

UJIターン促進事業 事業費 2,105千円

首都圏等で開催される移住フェアに出展し、本市の魅力をPRするとともに、移住を希望される方の相談対応を行います。

また、具体的に本市への移住を検討されている方に対し、継続的な就職相談や移住候補地の案内を行うなど、ニーズに応じたきめ細やかな移住支援を行います。

62 コミュニティの活性化に向けた外部人材の移住促進 7,606千円

中山間地域振興事業 事業費 19,056千円のうち
7,606千円

中山間地域において自主的・自立的に取り組まれる「夢プラン」づくりや「地域おこし協力隊」の活動を支援し、住民主体の地域づくりを促進します。

③教育関連施設や企業等の防府市への移転促進

64 本社機能等の移転に向けた誘致活動 3,094千円

中心市街地活性化事業 事業費 22,757千円のうち
1,800千円

・サテライトオフィスプロモーションの実施

IT企業等のサテライトオフィス等の誘致を推進するため、防府地域振興株が実施する誘致プロモーションに要する経費の一部を補助します。本市と防府地域振興株が連携して誘致活動を行うことにより、ルルサス防府の空きオフィス等を解消するなど、中心市街地の活力向上を目指します。

離島振興事業 事業費 4,291千円のうち
1,294千円

新 ・サテライトオフィス誘致推進補助金

野島に新たにサテライトオフィスを設置し、事業活動を行うICT関連企業等に対し、補助金を交付します。

【基本目標5】元気みなぎるコンパクトシティの形成

(1) 活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成

① 活力ある都市核づくりの推進

65 まちなかの賑わいづくり 335,419千円

中心市街地活性化事業 事業費 22,757千円

中心市街地の賑わいの創出や商店街のイメージアップを実現するため、まちづくり防府や防府地域振興(株)等が実施する活性化事業に要する経費の一部を補助することにより、中心市街地の活性化を図ります。

文化施設運営事業 事業費 312,662千円

文化施設である、防府市公会堂、防府市地域交流センター(アスピラート)、防府市青少年科学館(ソラル)、防府市視聴覚ライブラリーの4施設を、その設置目的に従って、指定管理者である公益財団法人防府市文化振興財団に管理運営、活用させることにより、本市の文化・芸術振興に努めます。

66 中心市街地と融合した歴史的文化資産等の整備 500,482千円

都市再生整備計画事業 事業費 408,216千円

歴史や景観を活かしたまちづくりとして、第2期都市再生整備計画(宮市・三田尻地区)を進めます。

平成29年度は、歴史的な景観に配慮したまち並みを整備するため、市道新橋阿弥陀寺線(今市地区、松崎地区)の電線類地中化工事及び道路修景整備を実施するとともに、官民協働によるまちづくりワークショップ等の活動を行い、まちづくりを推進する人材の育成及び旧山陽道萩往還のデザインを策定します。

史跡萩往還三田尻御茶屋(英雲荘)保存修理事業 事業費 43,668千円

史跡の復旧及び環境整備を目指し、庭園の整備を行います。

新 山頭火ふるさと館管理事業 事業費 48,598千円のうち
44,734千円

種田山頭火を顕彰するとともに、山頭火のふるさと防府を全国に発信し、防府を訪れる観光客や山頭火ファン、自由律俳句を楽しむ人など様々な人の交流や活動を生み出す施設として「山頭火ふるさと館」を平成29年10月に開館します。

67 都市核づくりに資する新庁舎等の整備 1,603千円

庁舎建設事業 事業費 1,603千円

平成28年度に策定した庁舎建設基本構想・基本計画の周知を図るため、説明会やシンポジウムの開催などを実施します。

② 都市核と地域を繋ぐ交通ネットワーク形成

68 幹となる生活バス路線の確保・活性化と鉄道の利便性向上 90,304千円

生活交通対策事業 事業費 163,417千円のうち
90,304千円

「第二次防府市生活交通活性化計画」に基づき、路線バスの利便性向上や、利用促進に向けた取組を進めます。

また、生活に必要なバス路線の維持・確保のため、バス事業者に対する補助を行います。

新 ・地域公共交通網形成計画の策定

本市のまちづくりと一体となった公共交通ネットワークの再構築に向け、買い物・通院バスの実証運行等諸調査を踏まえて、地域公共交通網形成計画を策定します。

69 離島航路の経営安定化対策の推進

71,307千円

生活交通対策事業

事業費 163,417千円のうち
71,307千円

・離島航路対策事業

野島と本土を結ぶ唯一の公共交通機関である野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助するとともに、運転資金の融通を円滑にするため、金融機関へ預託を行います。

70 地域の実情に即した生活交通サービスの充実

42,490千円

生活交通対策事業

事業費 163,417千円のうち
1,806千円

・デマンドタクシー運行事業

大道切畑地区において、デマンド型乗合タクシーを運行します。

離島振興事業

事業費 4,291千円のうち

・離島航路旅客運賃助成金

1,908千円

本市唯一の有人離島である野島において住民の生活を支援し、また、野島住民と島外の人との交流を支援することで、野島地域の振興を図ります。

拡 高齢者等外出支援事業

事業費 38,776千円

幅広く高齢者等の移動手段の確保・充実を図るため、「高齢者外出支援事業」を見直し、対象者の拡大や移動距離に応じたタクシー運賃助成、一人あたりの助成券交付枚数の増加等を内容とした新制度による支援を行います。

(2)地域コミュニティの活性化

①学校を核とした地域づくりと多世代家族形成の推進

71 地域の団体の主体的な活動への支援

68,783千円

地区公共用施設整備事業

事業費 3,549千円

地区公共用施設(自治会館)の整備を支援することにより、地域コミュニティ活動の拠点施設の充実を図ります。

地域コミュニティ構築推進事業

事業費 59千円

地域における課題解決に向けた取り組みや、将来計画策定を進めるため、山口県立大学サテライトカレッジ「みんなで地域づくりを考えよう！」を開講し、自主的・自立的な地域づくりに取り組む、地域を包括した組織づくりの支援を行います。

ごみ減量化推進事業

事業費 62,600千円のうち
56,816千円

循環型社会の構築をめざし、市民や地域の自主的な3Rの実践活動によるごみ減量化や再資源化を推進するとともに、市民の清潔で快適な生活環境の確保を図ります。

・清掃補助金

清潔で明るいまちづくり運動の一環として、資源ごみ、危険ごみ、不燃ごみを分別し、自主搬入する自治会に対して補助金を交付します。

・廃棄物資源化推進事業補助金

住民団体が自主的に行う資源ごみ回収活動に対して、回収量に応じた補助金を交付します。

・分別収集用コンテナ保管業務委託

自治会に資源ごみ・危険ごみ・不燃ごみの分別収集用コンテナの保管を委託します。

・廃棄物減量等推進員によるごみの分別指導の実施

各地区の資源ごみ・危険ごみ集積場所に廃棄物減量等推進員を配置し、分別指導を行うことにより、ごみの適正排出を推進します。

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

事業費 225千円

学校、家庭、地域住民が相互の連携を図り、地域社会全体で子どもの安全を見守る体制の整備を促進するため、スクールガードリーダー2名を配置します。

自主防災組織等促進事業

事業費 8,134千円

自主防災組織の立ち上げ及び活動等に対する支援を行います。

②中山間地域等におけるコミュニティの活性化

72 【富海地域】小中一貫教育の推進

8,140千円

小中一貫教育推進事業

事業費 7,740千円

平成27年度から小規模特認校に指定した富海小学校・富海中学校において、市内全域から児童生徒を募集し、英語教育を充実させた小中一貫型教育に継続して取り組みます。

また、平成28年度から配置した富海小学校・富海中学校に常駐する外国語指導助手1人を継続して配置します。

学びのイノベーション推進事業

事業費 400千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、大学との共同研究によりICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行い、学校の教育課題解決を支援します。

併せて、研究成果を防府市の小中学校に普及させることにより、地域に誇れる魅力ある学校づくりを推進します。

- ・富海小学校・富海中学校…ICT機器をコミュニケーションツールと位置付け、児童生徒の外国語(英語)力の向上及びコミュニケーション能力の育成を図ります。

72 都市・農村交流の推進と定住環境の整備 101,349千円

中山間地域振興事業 事業費 19,056千円のうち
7,606千円

- ・地域おこし協力隊員(2人)
地域おこし協力隊の活動を支援し、住民主体の地域づくりを促進します。

新 市有三世代住宅建設事業 事業費 93,743千円

人口減少・少子高齢化の進行が顕著な地域への対策として、富海地区において家庭内教育力の向上、子育て支援及び高齢者の孤立防止を図るために三世代住宅建設を行います。

72 伝統工芸「藍染」による地域活性化 11,400千円

中山間地域振興事業 事業費 19,056千円のうち
11,400千円

新 ・富海地域活性化事業補助金

富海地域において地域活性化マネージャーを中心に富海地域活性化協議会が取り組む事業実施のための法人設立、藍染めの産業化、イベント実施等の事業に対して補助を行います。

72 ビーチサッカーと富海海水浴場による地域活性化 5,182千円

海水浴場管理事業 事業費 5,182千円

市内2か所の海水浴場(富海、野島)をシーズン期間中開設し、管理運営を行います。
また、海水浴場の松林の管理、清掃及び市道の整地、水路の浚渫等を行います。

73 【向島地域】地域の拠点形成と活力ある学校づくり 135,681千円

向島公民館建替事業 事業費 133,130千円

災害時の安全な避難場所を確保するため、向島公民館の建替え工事を進めます。
平成29年度は、新公民館への移転、旧公民館の解体工事、第2期土地造成工事を行います。

研究指定校事業・教育研究プロジェクト事業 事業費 3,051千円のうち
2,151千円

- ・複式学級補助教員(1人)
複式学級を有する向島小学校において、中学年以上の学級の専科指導を担当するとともに、担任と協力して児童の生活全般の指導を行います。

学びのイノベーション推進事業 事業費 400千円

- ・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、大学との共同研究によりICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行い、学校の教育課題解決を支援します。

併せて、研究成果を防府市の小中学校に普及させることにより、地域に誇れる魅力ある学校づくりを推進します。

- ・向島小学校 …複式授業においてICT機器を様々な場面で活用し、児童一人ひとりが主体的に学ぶ姿勢を育てます。

75 【野島地域】 島外からの交流活動の促進等による活力創出 3,123千円

離島振興事業 事業費 4,291千円のうち
2,229千円

本市唯一の有人離島である野島において住民の生活を支援し、また、野島住民と島外の人との交流を支援することで、野島地域の振興を図ります。

- ・浜市参加者乗船貸助成
- ・移動販売車両貨物運賃等助成金

新 サテライトオフィス誘致推進補助金

本市の有人離島である野島において、多様な人材の交流を通じて地域の活力を創造するため、サテライトオフィスの誘致を促進します。

茜島シーサイドスクール事業 事業費 894千円

豊かな自然環境、心温まる教育風土に恵まれた野島小・中学校への市内からの校区外通学を認め、児童生徒の心身の成長を図るとともに、心豊かに生きる力を培います。なお、渡船通学に係る費用の2分の1を助成し、保護者の負担軽減を図ります。

(3) 安心して暮らせる基盤づくりの推進

① 地域包括ケアシステムの構築

76 介護予防の推進 337,922千円

新 介護予防・日常生活支援総合事業費等 事業費 338,323千円のうち
337,922千円

平成29年度からの新規事業として、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指し、多様なサービスを充実させるとともに、住民等の多様な主体が参画し、地域の支え合い体制づくりを推進することを目的とした「介護予防・日常生活支援総合事業」(通称「新しい総合事業」)を実施します。

77 認知症施策の推進 4,644千円

介護予防普及啓発事業 事業費 1,159千円のうち
401千円

今後増加する認知症高齢者や、その家族を支援するための普及啓発に資する経費です。

- ・認知症サポーターの養成講座を実施します。

認知症総合支援事業 事業費 4,243千円

認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催、ケアに関わる専門職のスキルアップを行います。

78 地域ケア会議の充実 94千円

地域ケア会議推進事業 事業費 94千円
個別、圏域別、全市的、それぞれのレベルに応じた重層的な地域ケア会議を開催します。

(4) 都市経営システムの充実

① スtockマネジメントの強化

79 公共施設マネジメントの推進

2,918千円

公共施設マネジメント事業

事業費 2,918千円

今後厳しい財政運営が予想される中、公共施設の老朽化や耐震化への対応が喫緊の課題となっています。こうした課題に対し、中長期的視点に立ち、公共施設の最適な配置と効率的な管理運営等を計画的・効果的に実現するため、公共施設マネジメントに取り組みます。

新・公共施設保全システムの導入

80 空き家対策の推進

8,974千円

空家等対策事業

事業費 8,974千円

防府市空家等対策計画に基づき、空家等の状況に応じて多様な支援等を行うことで、良好な住環境の保全に努めます。

新・空き家セミナー・個別相談会の開催

新・危険空き家解体費補助金

拡・空家等対策資材貸与・支給事業

拡・危険空家等対応経費

② 自助・共助によるまちの活性化を支える仕組みづくり

81 市民活動団体の組織力の向上

107,694千円

地域協働支援センター運営事業

事業費 107,694千円

地域協働支援センターの施設管理、貸し館運営及び市民活動支援センターの運営等を行うことにより、市民の活動を総合的に支援し、協働によるまちづくりを推進します。

82 協働を推進する仕組みの拡充

668千円

市民参画協働推進事業

事業費 668千円

参画及び協働によるまちづくりを推進します。また、防府市自治基本条例の見直しについて検討協議します。

新・防府市協働事業提案制度

まちづくりの課題に効果的に対応するための新たな協働の仕組みとして「防府市協働事業提案制度」の運用を開始し、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

③ 産・学・金との連携や広域連携の推進

83 大学や企業との連携の推進

1,400千円

学公連携推進事業

事業費 1,000千円

山口県立大学との包括連携協定に基づく連携事業を展開します。事業の実施にあたっては、大学から市への研究提案、または、市から大学への研究依頼の形で行います。

学びのイノベーション推進事業

事業費 400千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、大学との共同研究によりICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行い、学校の教育課題解決を支援します。

併せて、研究成果を防府市の小中学校に普及させることにより、地域に誇れる魅力ある学校づくりを推進します。

84 多様な都市間連携の推進

1,281千円

観光振興協定事業

事業費 1,193千円

周南市との観光振興協定に基づくイベント事業や他市の観光施設との施設間交流により、相互の観光客の増加を図ります。

防災組織・関係機関連携強化事業

事業費 13,308千円のうち

他市との防災協定の締結に向けた協議を行います。

88千円